

県トヲ新 聞

第84号

発行者
富山県トラック(株)
富山市水橋沖188
TEL 076(479)6311
FAX076(479)6300

今第84号は

本庄・糟谷が
担当しました

次回担当は

川田さん
道下さん
よろしく
お願いします

社長
雑感

二〇二四年問題について

二〇二四年問題とは二〇二四年四月から働き方改革関連法によって自動車運転業務の時間外労働時間に上限規制が設けられることで発生するさまざまな問題のことである。これについては、最近マスコミで頻りに取り上げられるようになり、注目度も高まっている。

この改正により、ドライバーの拘束時間が年間三五一六時間から原則三三〇〇時間に見直しされ、その結果運送の供給量が大幅に減少する事が予測される。加えて高齢者ドライバーを多く抱えた運輸業界は、ドライバー不足に拍車がかかっており、NX総合研究所(旧日通総研)の試算では二〇三〇年には輸送能力の三四・一パーセントが不足すると推計されている。

一年後にはこの改善基準に従って業務を遂行しなくてはならない運輸業界ではあるが、これをクリアするには様々な課題がある。先ずは拘束時間をいかに抑えるかであるが、富山県トラックでは荷物を積載中のトラックはほぼ全て高速道路を運行している。これは二〇二四年問題を見据えて実行したものであり、これ以上の時短は望めない。

現状で最も効果的な時間短縮は、荷待ちと付帯作業の廃止である。これには荷主企業との調整が必要である。様々な事情で、荷主がトラックを待機させ付帯作業を依頼する場がある。これは、過去運輸業界が仕事を確保するために無償で行ってきたが、荷主サイドから見ればこの廃止は多少の違和感があると思うが、早急な実行が必要である。

加えてドライバーの給与の問題だ。労働時間が抑えられれば、運送会社の売上が減少する事は避けられない。しかし、ただでさえドライバーのなり手がいない現状では、これらの改正がドライバーの給与に与える影響を最小限に留めなければ、彼らは他業界に転職して予想を超えた輸送能力の不足につながり兼ねない。

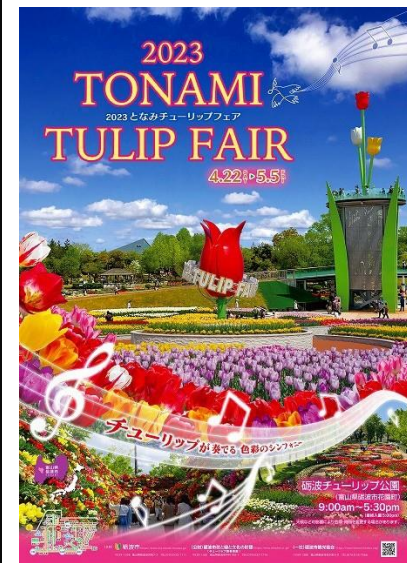
ヤマト運輸は二〇二四年問題を見据え、これまで翌日配送を行っていた一部地域を見直し、翌々日配送にするを発表した。日本郵便は土曜配達をやめ、配達日数も繰り下げを行っている。ここは荷主と運送業者が、Win-Winの関係構築できるよう協力して問題を解決しなくてはならないと思う。残された時間は限りなく短い。

吉澤比佐志



チューリップフェアが今年も開催

いよいよ待ちに待ったゴールデンウィークが始まります。砺波チューリップ公園では、四月二十二日から五月五日までの期間、どなみチューリップフェア二〇二三が開催されます。今年で七二周年となる今回は、チューリップが奏でる色彩のシンフォニーをテーマに三百品種三百万本のチューリップが色鮮やかに咲きそろう予定です。



今年のゴールデンウィークは、どなみチューリップフェア二〇二三に行ってみてください！(糟谷)



地元スポーツを熱く応援

私の趣味の一つがスポーツ観戦・応援です。特に、富山のプロスポーツチームを応援しています。カターレ富山、富山グラウジーズ、アランマーレ富山を熱く応援しています。時間のある限り、スタジアム、アリーナに行き応援しています。

写真は、富山グラウジーズの試合風景です。写真には当社の幕が写っています。当社でも富山グラウジーズをサポートしています。チームを熱心に応援する人をブースターと呼び、富山グラウジーズのブースターをグラブと呼んでいます。

リーグ終盤戦に差し掛かり、下部リーグ降格の危機に瀕しています。

なんとかこのピンチを乗り越えてB1に留めて欲しいと願うばかりです。(本庄)



県トヲ部門紹介(部門長へインタビュー) 第二弾



物流部物流三課 部門長 川田 課長

- Q1 部門の業務内容
- Q2 部門長としての仕事内容
- Q3 富山県トラックの魅力

物流三課ではお客様の物流業務全般を請け負うアウトソーシングサービスを提供しています。物流業務をアウトソーシングすることで、お客様には営業活動に専念していただくことができます。

また、物流センター内の倉庫業務や配送業務の効率化を考えた物流改善のご提案をさせて頂いております。

Q2 請負先の物流センターの管理をしており、物流センター内の入・出荷作業について円滑に業務が回るよう、作業者の配りや現場フォロワー(欠員時)をしております。

Q3 輸送・保管・アウトソーシングと幅広い業務を担っており、また女性が働きやすい職場で皆がやりがいを持つ環境であることです。

物流に必要な資格取得も出来る点も魅力的な職場だと思います。



石川営業所 部門長 笹嶋 課長

Q1

石川営業所では、大型・中型ウィング車、中型平車、ハイエースなど輸送物に合わせた多彩な車両を揃えており、北陸・関東・東海・関西・中国方面にお客さまの貨物形態・コストを考えた最適な輸送手段をご提案しております。

Q2 所長として石川営業所のすべての管理(運行管理、車両管理、採算管理、労務管理)、ドライバー人員の選考、業務負荷の軽減・業績向上に向けた施策立案、実施など幅広く業務を担当しています。

Q3 社員同士の仲が良い点です。営業所の雰囲気は和気あいあいとしていて働きやすく、仕事で分からない所も先輩社員が丁寧に教えてくれます。プライベートの話もよく相談しています。



入社式

四月三日(月)に二〇二三年度の入社式を行いました。今年度は梅澤さん、高熊さんの二名が入社されました。四月中は各部署の業務を体験するローテーション研修を行い、その後正式配属となります。新入社員の今後の活躍に期待です！



全社会議 & 懇親会

四月一五日(土)に全社会議が執り行われました。新型コロナウイルスの影響により、二〇一九年以來、実に四年ぶりの開催となりました。

まず吉澤社長より二〇二二年年度の振り返りと二〇二三年度の行動方針・目標について発表いただきました。

二〇二三年度のスローガンは引き続き「全員経営」です。お客様に高品質なサービスを提供するため、社員一人一人が目標を持ち、誠心誠意業務に取り組みます。

全社会議の後には懇親会を行いました。久しぶりの開催だったため初対面の方も多く、親睦を深める良い機会となりました。

